

# 社会 Book 5

## ●このテキストの使い方と特色●

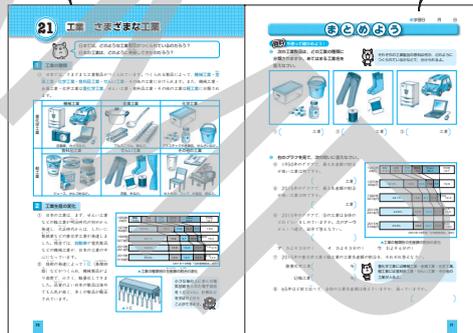
このテキストは、小学生のうちに身につけておきたい社会科の学習内容について、ひとつひとついねいにわかりやすくまとめたものです。

### 各単元の 組み立て

<学習の要点>⇒<まとめよう>の順に組み立てられています。

#### ◆学習の要点◆

その単元で学習する基本的な内容を、図とともにわかりやすく説明しています。



#### ◆まとめよう◆

学習の要点で学んだ内容を、地図を見たり、グラフや表などの資料を読み取ったりして、正しく理解できているかどうか確かめましょう。

### 確かめよう

社会科について、新たな視点<sup>してん</sup>を身につけたり、小学生のうちに覚えておきたい重要な内容について、楽しみながら学習できるコーナーです。

### まとめの問題

いくつかの単元を学習したあとには、まとめの問題があります。それぞれの単元で学んだことを、応用<sup>おおよ</sup>して考えることができるか確かめます。

## ★いっしょに学ぼう★

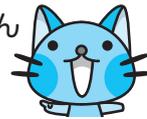
しばわん



先生



みいさん



学習のポイントをいっしょに考えます。

大切なことをわかりやすく教えてください。

しばわんといっしょに社会科の学習をしていきます。

# もくじ

## 社会 Book ⑤

### 復習

- 1 身近な地域を調べよう ..... 4
- ◆ 確かめよう！ 資料をわかりやすくまとめよう！ ..... 8
- 2 わたしたちの暮らし ..... 10
- 3 人々の暮らしのうつり変わり ..... 14
- 4 都道府県 (1) ..... 18
- 5 都道府県 (2) ..... 22
- ◆ 確かめよう！ 都道府県名をおぼえよう！ ..... 26

### 国土

- 6 大陸と海洋、世界の国々 ..... 28
- 7 日本の位置・日本の国土 ..... 30
- ◆ 確かめよう！ 大陸・海・国の名前をおぼえよう！ ..... 32
- まとめ① 国土 (1) ..... 34
- 8 わが国の地形 ..... 36
- 9 高い土地と低い土地 ..... 38
- 10 わが国の気候 ..... 40
- 11 あたたかい土地と寒い土地 ..... 42
- まとめ② 国土 (2) ..... 44

### 農業

- 12 農業の特色 ..... 46
- 13 稲作の特色 ..... 48
- 14 稲作のさかんなところ ..... 50
- 15 野菜づくりの特色 ..... 52
- 16 果物づくり・畜産 ..... 54
- ◆ 確かめよう！ 平野の名前をおぼえよう！ ..... 56
- まとめ③ 農業 ..... 58

## 水産業・食料生産

- 17 魚はどこから ..... 60
- 18 いろいろな漁法と漁港 ..... 62
- 19 とる漁業・育てる漁業 ..... 64
- 20 これからの食料生産 ..... 66
- まとめ④ 水産業・食料生産 ..... 68

## 工業

- 21 さまざまな工業 ..... 70
- 22 自動車工業 ..... 72
- 23 日本の工業の特色 ..... 74
- 24 工業のさかんな地域 ..... 76
- まとめ⑤ 工業 ..... 78

## 流通と情報

- 25 貿易のようす ..... 80
- 26 運輸のようす ..... 82
- 27 情報産業と国民生活 ..... 84
- まとめ⑥ 流通と情報 ..... 86

## 環境

- 28 日本の自然災害 ..... 88
- 29 日本の自然と環境問題 ..... 90
- 30 世界の環境問題 ..... 92
- まとめ⑦ 環境 ..... 94

写真提供(順不同)

アフロ, ロイター, AFP/WAA, AP, 毎日新聞社

# 2

## 復習 わたしたちの暮らし

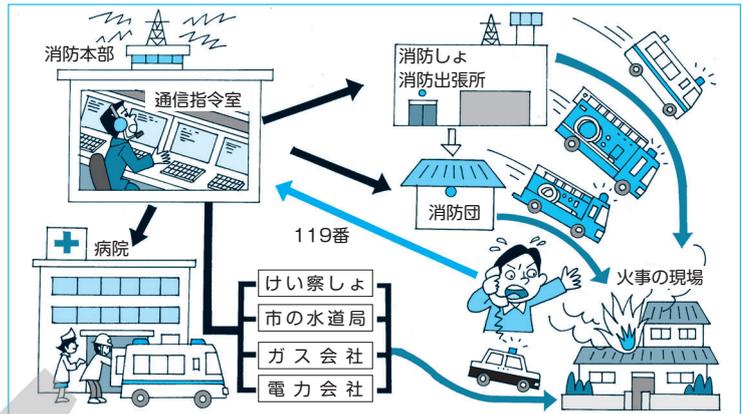
### ① 消防しょ・けい察しょの仕事



火事や交通事故、自然災害に備えて、どのような人々が働いているのだろう？  
まちの安全を守るために、どのような設備があるのだろう？

#### 1 火事から暮らしを守る

- ① 119番に電話をかけると、消防本部の通信指令室につながります。通信指令室は、消防しょ、消防団、けい察しょ、水道局やガス会社などに連絡をします。連絡を受けた消防しょの消防たい員は、ただちに出勤し、消火や救助にあたります。けい察官は、火事現場のまわりの交通整理を行います。



- ② 火事がおきていないときでも、消防しょの人は、消火や救助の訓練、消防自動車・道具などの点検のほか、消火せんや防火水そうなどの消防設備の点検、防火のよびかけなどさまざまな仕事をしています。また、いつ火事がおきても出勤できるように、24時間交代で勤務しています。

#### 2 交通事故から暮らしを守る

- ① 交通事故がおきたとき、110番に電話をすると、けい察本部の通信指令室につながります。通信指令室は、けい察しょ、交番、パトカー、交通管制センターに連絡をします。また、けが人を運ぶために、消防しょにも連絡をします。事故の現場について、けい察官は、交通整理をしたり、事故の原因を調べたりします。
- ② けい察官は、ふだんは、まちの安全を守るためにパトロールをしたり、交番で道案内や落とし物の受けつけをしたり、事故につながるちゅう車い反の取りしまりをしたりしています。

交通事故を防ぐために、まちには横断歩道、ガードレール、信号機、カーブミラー、目の不自由な人のための点字ブロックなどの設備が整えられています。



#### 3 自然災害から暮らしを守る

- ① 自然災害には、地震や、地震によっておこる津波、台風や大雨による風水害（こう水や土砂くずれなど）、火山の噴火、大雪による雪害などがあります。日本各地で、毎年のように自然災害がおきて、大きな被害が出ています。
- ② 自然災害がおきると、都道府県や市、消防しょ・消防団やけい察しょなどの関係機関、地域の人々が協力あって、ひなん指示や救助活動を行います。大きな災害がおきたときは、都道府県は国に自衛隊の出動をお願いし、ほかの県や市にもおうえんをたのみます。
- ③ 自然災害に備えて、市ではハザードマップを作成し、災害発生時のひなん場所や関係機関の対応を定めた防災計画をつくっています。また、地域では、市と協力して防災訓練を行い、自主防災組織をつくって災害に備えています。わたしたちも、ふだんから防災グッズを用意し、ひなん場所や連絡方法などを家族で相談して決めておくことが大切です。



## ②ごみの処理・くらしを支える水や電気・ガス



くらしから出たごみは、どのように処理されているのだろう？  
くらしを支える水や電気・ガスは、どのようにつくられているのだろう？

### 1 くらしとごみ

- ① 家庭から出されるごみは、紙くずや生ごみなどの燃やすごみ、ガラスのコップなどの燃やさないごみ、びん・かんやペットボトルなどの資源ごみなど、分別してから決められた曜日ごとにします。家具などのそごみは役所などへ連絡してとりにきてもらうことがあります。
- ② 燃やすごみは、せいそう工場（クリーンセンターなど）へ運ばれて燃やされます。せいそう工場は、ごみを燃やして出るけむりから体に害のあるものを取りのぞいています。また、ごみを燃やした熱は、温水プールや発電に利用されています。
- ③ かんやびん、ペットボトル、新聞紙などの資源ごみはリサイクル施設に集められ、新しい素材や品物につくりかえられます。こうすると、ごみの量も減り、資源を守ることにもつながります。
- ④ わたしたちの生活でも、買い物には買い物ぶくろを持って行く、つめかえのできる商品を使う、食事を残さないようにするなど、ごみをつくらない心がけが大切です。

リサイクルできるごみには、リサイクルマークなどがついています。また、再生されたノートやトイレットペーパーには、エコマークがついています。



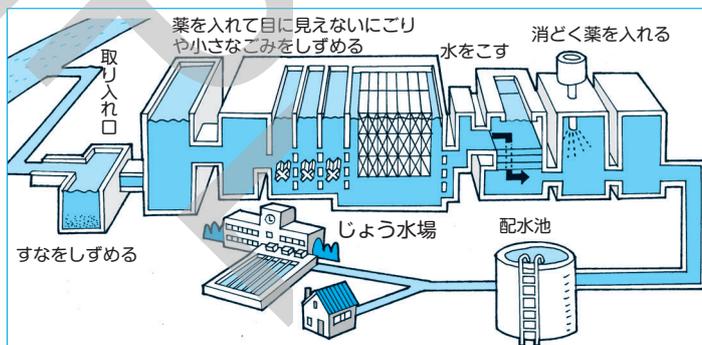
リサイクルマーク



エコマーク

### 2 くらしと水

- ① 川の水などをきれいで安全な飲み水にする施設を、じょう水場といいます。ここできれいになった水は、配水池にためられ、水道管を通して家庭や学校などに送り出されます。
- ② 森林には、水をたくわえて少しずつ流し出すはたらきがあります（水源地林）。そのため、水源林は「緑のダム」とよばれています。



▲きれいで安全な水ができるまで

- ③ 家庭や学校などで使われた水は、下水処理場できれいにされて、川や海に流されます。
- ④ 水はわたしたちにとって大切な資源です。ふだんから節水を心がけることが大切です。

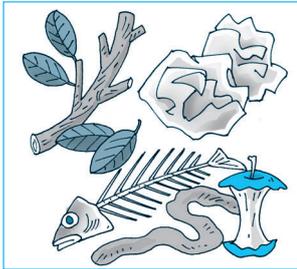
### 3 くらしを支える電気・ガス

- ① 電気は、火力発電や水力発電、原子力発電などによってつくられています。現在日本で最も発電量が多い火力発電は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を多く排出します。
- ② 火力発電の燃料となる石油・石炭・天然ガスは、かぎりある資源です。そのほとんどを輸入にたよっている日本は、電気を節約するなどの省エネルギーが必要とされます。また、風力発電や太陽光発電など、再生可能なエネルギーを使った発電の導入を進めています。
- ③ 家庭で使われる都市ガスは、天然ガスが原料です。ガスホルダーにためられて家庭に送られます。

# まとめよう

## 図版を使って確かめよう!

● 次のごみの種類を、右の□の中から選び、答えなさい。



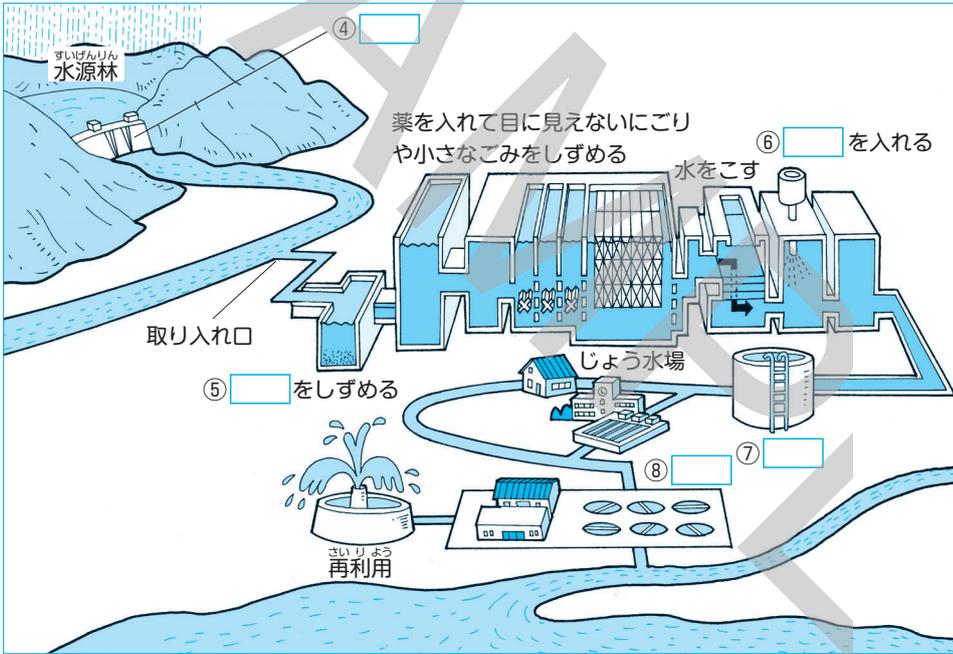
- 燃やすごみ
- 燃やさないごみ
- 資源ごみ
- そごみ

- ① { }      ② { }      ③ { }



そごみは、使えなくなった家具などの大きなごみだよ。

● 次の図は、わたしたちのところにきれいな水がとどくまでの流れと、使ったあとの水の流れを表しています。図中の④～⑧の□にあてはまることばを答えなさい。



- ④ { }  
⑤ { }  
⑥ { }  
⑦ { }  
⑧ { }

山にふった雨や雪の水が、どの施設を通過してわたしたちのところへとどき、また、使った水はどの施設を通過して川や海に流れるのか、考えてみましょう。



● 右のグラフは、発電の種類ごとの発電量を表しています。これを見て、次の問いに答えなさい。

⑨ 日本で最も発電量の多い発電を答えなさい。

{ } 発電

⑩ ⑨で答えた発電に使われる燃料を3つ答えなさい。

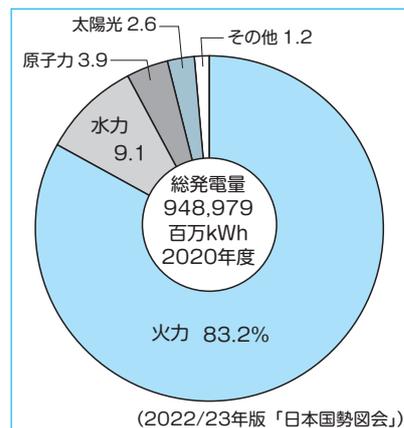
{ } { } { }



この発電に使われる燃料は、かぎりある資源です。日本はそのほとんどを輸入にたよっているよ。

⑪ ⑩で答えた燃料を燃やしたときに出る、地球温暖化の原因とされるものを答えなさい。

{ }



▲日本の発電量